

外来診療担当医師表

平成28年6月～

時間	曜日	月	火	水	木	金	土
午前	診察室1	一般・糖尿病内科 院長 うえ はら 上原	整形外科 いま むら 今村	一般・糖尿病内科 院長 うえ はら 上原	一般・糖尿病内科 院長 うえ はら 上原	一般・糖尿病内科 こ とう 後藤	整形外科 (1週) さとう 佐藤 (2・4週) すえよし 末吉 (3週) たにわき 谷脇 (5週) おか 岡
	診察室2	一般・消化器内科 消化器内科部長 さとう 佐藤至	一般・糖尿病内科 院長 うえ はら 上原	一般・糖尿病内科 代謝内科部長 え さき 江崎	神経内科 よね もち 米持	一般・糖尿病内科 よし なが 吉永	呼吸器内科 (1・2・5週) いり き 入来 (3・4週) いち やす 一安
	診察室3	一般・糖尿病内科 きた の 北野	循環器内科 副院長 ふた ぐち 二口	循環器内科 副院長 ふた ぐち 二口	一般・消化器内科 副院長 なか お 中尾	脳神経・脊髄外科 脳神経外科部長 きの 紀	一般・糖尿病内科 (1・4週) ふくしま 福島 (2週) 代謝内科 医師 上原 (3週) うえはら 上原 (5週) えさき 江崎
	診察室5	呼吸器内科 呼吸器内科部長 つち やま 土山	呼吸器内科 えび はら 蛭原	呼吸器内科 呼吸器内科部長 つち やま 土山	呼吸器内科 えび はら 蛭原	呼吸器内科 呼吸器内科部長 つち やま 土山	
午後	診察室1	脳神経・脊髄外科 脳神経外科部長 きの 紀	整形外科 いま むら 今村	一般・糖尿病内科 きた の 北野	一般・糖尿病内科 代謝内科部長 え さき 江崎	一般・消化器内科 消化器内科部長 さとう 佐藤至	一般・糖尿病内科 (1・4週) ふくしま 福島 (2週) 代謝内科 医師 上原 (3週) うえはら 上原 (5週) えさき 江崎
	診察室2	呼吸器内科 いち やす 一安 (14:00~16:00)	消化器一般 総院長 いけ い 池井		神経内科 よね もち 米持	一般・糖尿病内科 よし なが 吉永	
	診察室3		一般・消化器内科 副院長 なか お 中尾				

予約の状況や検査・処置等により、順番が前後したり待ち時間がかかることがあります。あらかじめ御承知ください。



※内視鏡外来(月～金曜の午前・完全予約制)(緊急時を除く)

訪問診療(午後)	月	火	水	木	金
	副院長 なか お 中尾	院長 うえ はら 上原	さとう 佐藤至	院長 うえ はら 上原	院長 うえ はら 上原



くまもと成仁病院



〒861-8041 熊本市東区戸島2丁目3番15号
電話 096-380-7011
FAX 096-380-9223
ホームページ <http://www.sejinkai-net.jp>

第39号 だより
発行日 平成28年5月31日



キャッチフレーズ

お問い合わせは くまもと成仁病院 (外来受付) Tel.096-380-7011

お知らせ

院外	院内
健康教室 8月 夏祭り	6月 野点 7月 ふれあいコンサート 8月 夏祭り
	9月 ランチパーティー 10月 ふれあいコンサート

編集後記

大地震により未曾有の危機となった熊本県下。史上稀に見る2度の揺れに心も大きく揺さ振られました。まだ、避難生活を強いられている多くの方々がおられる中、復興に向け一歩、一歩と前に進んでいます。我らくまもと成仁病院も患者様、地域住民の皆様への心支えとなるよう手を携えてまいります。

目次

●院長挨拶	2	●診療報酬改定	5
●就任挨拶	3	●健康教室	6
●Dr.コラム	3	●RKK女子駅伝	6
●キャッチフレーズ	4	●介護相談員	7
●新入職員研修	4	●実績報告	7
●第2回託麻地区地域連携 支え合いチェック	5	●外来診療担当医師表	8
		●お知らせ	8



理事長・院長
上原 昌哉

ごあいさつ

このたびの4月14日と16日に発生しました「熊本地震」により、被害に遭われた方々のご苦労とご心痛をお察し申し上げますとともに、不幸にも亡くなられた方のご冥福を心よりお祈りいたします。まだ避難所生活を送られている方も、いらっしゃると思いますが、健康に十分ご留意され、復旧が進みますことをお祈り申し上げます。

今回の地震で当院も甚大なる被害を受け、ライフラインはすべて断たれ、壁・天井は崩落し、足の踏み場もなく、当初は病院機能もストップしてしまうような状況でした。まだ、余震も収まらない中、職員総出で後片付けと一部の外来機能の早急開始を図りました。その後、急性期病院からの患者様受入れや避難所から体調を壊された方々等の入院を、可能な限りの震災支援を行いました。現在でも入院患者様数が、定床数オーバーの状況が続いておりますが、身心状態の回復と震災復旧が整うまでは、職員一丸となり、皆様のお手伝いをご支援ができればと思っております。このような時こそ、地域の皆様のお役に立てる病院になれるよう目指していく覚悟です。

病院事になりますが、この度平成28年4月1日付をもちまして、幹部の人事に大幅な異動がありました。事務長に藤本裕三、看護部長に村上元子、副看護部長に福浦千代美および坂本しずえを配置致しました。新体制となり、今まで以上に一層患者様のご支援に努力する所存ですので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

特定医療法人
成仁会
理念

医療・介護・福祉の分野において、人と人とのつながりを大切にし、地域社会の健全な発展に貢献できる病院・施設を目指します。

特定医療法人
成仁会
基本方針

- 1 患者様・利用者様の権利と意思を尊重し、満足のいく信頼と安心できる医療・介護サービスを提供します。
- 2 地域の医療・介護・福祉事業の中核となり、地域社会の向上に努めます。
- 3 安定した経営基盤を確立し、誇りとやりがいを持って働くことのできる病院・施設を目指します。



事務長 藤本 裕三

この度平成28年熊本地震により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。当院においても少しずつですが復旧しております。皆様においても早い復興と健康に十分注意されますよう心よりお祈り致します。

私にとって当院に入職して丸20年という節目の年となります。今まで以上に職員が楽しく、明るく、そして働きやすい環境づくりを充実させることが優先課題と考えており、職員の満足度向上により、患者様・利用者様へのサービスが更に向上していくと思っております。今年度の法人のキャッチフレーズにもなっている「ありがとう・そのひとことのために」を掲げ、震災に伴う多大な支援をいただきましたことに感謝し、地域に選ばれる病院・施設を目指してこれまで以上に貢献していきたいと思っております。

就任挨拶

看護部長 村上 元子



平成28年熊本地震により、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。一刻も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、今年度は診療報酬改定の年度であり非常に厳しい改訂となっております。機能別の医療機関分類がさらに加速してきています。

当院は一般病棟・回復期病棟・療養病棟を有するケアミックス型の病院です。在宅支援も手厚く、地域に根差した病院を目標に努力しております。特に看護部では、患者様の近くで寄り添い「人生の応援団」でありたいと思っています。疾病や生活にのみ見るのではなく人生そのものに関わることが大切です。

今回の災害に際し、多くの支援をいただいたことに感謝しつつ、これからは職員一丸となって恩返しをしていきたいと考えております。今後共、当院看護部を宜しくお願ひします。



Dr. Column ドクター・コラム

診療報酬改定にみる 今後の歯科医療



歯科部長 緒方 昌之

戦後のベビーブームの子どもたちが小学生になる頃「むし歯の洪水」と騒がれ、虫歯治療に奔走していた昭和30年代以降、歯科医療は、治療という修復・補綴(形態の回復)を中心として発展し、直接生命維持に関わる部分が少なく、生活の質に関わる部分が多い医療でした。

しかし昨今は、一見生命維持に直接関係ないと思われていた口腔環境が、糖尿病、誤嚥性肺炎など様々な疾患に関係している事が明らかになって来ています。中でも、歯科の2大疾患の1つである歯周病は、病原性の強い歯周病菌によって歯茎の中が潰瘍になる病気で、例えば28本すべてが歯周病(実際にいらっしゃる)の場合、歯茎の中の潰瘍を繋ぎ合せると手のひら大になるとされており、そもそもこれで全身に悪影響が出ない方と考える方が不自然です。また高齢社会の到来で、口腔ケアによる誤嚥性肺炎の抑制効果は衝撃的で、医療界をあっという間に席卷した事は周知の事です。

この様に、歯科医療が実は生命維持にかなり深く関わっていて、これまでの修復・補綴に代表される形態の回復だけの医療では不十分で、全身から見た口腔機能を考慮した形態回復、「機能と形態の調和」を目指す医療がこれから必要である事を示唆しています。これは歯科界のみならず、医療界全体で取り組むべき課題であり、その一端が今回の診療報酬改定に見て取れます。

即ち、政府は診療所・病院完結型の「治す医療」から地域コミュニティに支えられた「暮らしの中での医療」として地域完結型医療への転換を進めています。医科歯科連携をはじめ、様々な職種と協働する新しい医療提供体制を構築する事で、多方面からのアプローチが可能になり、より良い医療が提供出来るという訳です。中でも、食支援の実践には大きな広がり可能性があり、日本歯科医師会も歯科医療の目的を「歯の治療から食べる幸せへ」と述べています。以上の事から、今後、歯周病治療と食支援を中心とし、それに予防医療を加えたものに転換していくと思われれます。

託麻地区 地域連携支え合いネットワーク 開催!

～ 地域で創る・地域のための・地域における支援体制創り ～

平成28年2月21日(日)「第2回 託麻地区 地域連携支え合いネットワーク」を開催いたしました。この会は、熊本県在宅療養支援体制づくり活動補助事業の一環で、地域包括ケアシステム構築に向けた「地域の支援体制づくり」を活動理念とし、第2回目も開催いたしました。総勢29事業所77名の参加者があり、会の中では、地域活動についての実践報告を民生委員の立場からお話し頂き、今後の支援体制づくりに結びつけるヒントをいただきました。また、急性期病院救急科の医師、社会福祉協議会の方からも、それぞれの立場での実践報告をお話しいただきました。その後、参加者全員で「住み慣れた地域で安心・安全な生活を送るために…」と題してグループディスカッションを行い、今後の体制づくりに向けた活発な意見交換がなされました。本事業を実施したことにより、地域住民と地域の事業所等と協議する場ができたことで、地域包括ケアシステム構築に向けた、住民主体型の「地域づくり」に取り組む一つの土台づくりができました。今年度以降も継続した会として実施していきますので、併せてご協力の程よろしくお願い致します。

プログラム

1、実践報告

- ① 熊本赤十字病院 救急科部長 奥本克己 氏
テーマ『救命救急センターの役割について』
- ② 熊本市社会福祉協議会 地域福祉推進課 東区事務所 所長 西本章子 氏
テーマ『命のバトン事業について』
- ③ 長嶺校区 民生委員児童委員協議会 会長 村崎はまみ 氏
熊本市東3地域包括支援センター ささえりあ託麻 係長 長島日出子 氏
テーマ『地域活動についての実践報告 ～民生委員の立場から～』

2、グループディスカッション テーマ『住み慣れた地域で安心・安全な生活を送るために…』

3、交流会・話題提供

- 1) 昼食を摂りながら、社会資源の話題提供
 - 生活協同組合くまもと 課長 成瀬輝明 氏 話題提供①:『コープのお弁当宅配について』
 - ライフ・ワーク 代表 岩内芳子 氏 話題提供②:『買い物かごをもって!!』
- 2) 参加事業所紹介
 - 交流会参加25機関66名参加。各事業所PRタイム



くまもと成仁病院のキャッチフレーズ決まる!

本年度よりくまもと成仁病院の魅力向上の一環としてキャッチフレーズを掲げることになり、全職員から募り多数のキャッチフレーズの中より厳選し決定しました。

「ありがとう・そのひとことのために」

採用となった、 栄養科 主任 大島さおりさんと管理栄養士 宮原愛美さんのコメント

「ありがとう」は言う側も言われる側も幸せな気持ちになる言葉だと思います。しかし、簡単なようで、実は普段なかなか言葉にできないこともあると思います。患者様、ご家族、スタッフ…人の関わりのあるところで、そのひとことのために行動することを第一に、「ありがとう」という言葉の溢れる法人でありたいと思い、このキャッチフレーズを考えました。これからも、感謝の気持ちを忘れないようにしたいと思います。

平成28年度 新入職員統一研修会開催

本年度も新入職員を迎え入れ4月1日(金)に新入職員統一研修会を実施しました。1.院長訓話、2.成仁会の状況、3.個人情報・就業規則、4.院内見学、5.医療安全管理、6.院内感染対策、7.防災関係、8.関連施設見学(平成唯仁館、みどりの館等)など基本的な知識や医療従事者としての心構えなどを学びました。

これから段々と業務に従事し忙しい毎日の中でも絶えず患者様などに笑顔を届けられるプロフェッショナルな医療・福祉人として活躍してほしいものです。



所属/人数

- 看護部 20名
- リハビリテーション部 6名
- 通所リハビリテーション 3名
- 医事課 2名
- 保育室 5名
- 居宅総合支援センター 4名



2016年 診療報酬改定

～診療報酬改定の主な内容～

2年ごとに「医療価格」を見直す診療報酬改定が4月より実施されました。

厚生労働省は、国民だれもが住み慣れた地域で暮らせる体制の整備を進めており、紹介状なしでの大病院受診は、診療費に加え新たな追加料金を義務化し、軽いけがや病気の場合、身近な病院を受診するよう促しています。また、入院料が高い重症者向け病床は要件を厳格化し削減する一方、リハビリ治療などを中心として早期に在宅復帰させる病床の増加を目指しています。

入院食事代	入院食事代は一般所得の方で一食260円から360円へ値上げ 非課税世帯等の方は変わりなし
処方薬の制限	外来で処方される湿布薬は70枚までと制限
後発医薬品	新たに発売される後発薬の価格を先発薬の6割の水準から5割へ引き下げ
大病院受診	紹介なしでの大病院受診は診療費に加え、初診で5,000円以上、再診で2,500円以上の追加料金が発生
患者申出療養	国が安全性、有効性、実施計画の内容を審査した治療が保険外併用療養費として支給

健康教室

今後も予定しています。どなたでもご参加できますので興味のあられる方はぜひ一度足を運ばれて下さい。当院ホームページにおいても、健康教室の様子やお知らせなど掲載しております。「健康教室 成仁会」で検索して下さい。

第54回 「ピロリ菌と胃がんについて」

中尾 誠也 副院長



ピロリ菌の感染経路や検査法、胃がんと大きく関連していることなど大変詳しい内容でした。また、実際に内視鏡での検査写真を用いてピロリ菌によって引き起こされる症状やピロリ菌除去

前と後の変化を観察したりしました。参加して下さった方からは、「手術をした身内がいて、とてもためになった」や「ピロリ菌のことがよく分かり癌になる恐ろしさもわかり、大変勉強になりました」など分かりやすかったとの意見も多く頂きました。



第55回 「自分で出来る認知症予防」

西村 由起子 保健師



今回は参加者に投げかけたり、予防の体操を実践したことで、参加者からは「楽しかった」や「大変興味深かった」「認知症予防の大切さがわ

かった」という意見を頂きました。また、認知症を身近に感じる事ができ、その予防法を知ること、今後の生活においても簡単に取り入れていくことが出来るのではないかと思います。



《介護相談員》を知っていますか？

♡どんなことでも気軽に声をかけて下さいね♡

当病院の介護病棟(1病棟)へ熊本県の介護相談員養成研修を修了された介護相談員の方が定期的に訪問されています。患者様との会話の中から課題を見つけ行政や事業者と連携を図りながら解決の方策を提案するなどの役割を担うことを趣旨としています。

介護相談員とは、利用者から介護サービスに関する不安や不調などを聞き、サービス提供者や行政へ橋渡しをして、問題の改善・解決に向けた手助けをします。

- 高齢者の心身の変化を理解しています
- 身体拘束の廃止、高齢者虐待の早期発見・予防の手法を学んでいます
- 認知症の方とのコミュニケーション技法も習得しています



Q&A 介護相談員の方に聞きました。

Q この仕事を始めたきっかけは？

A 福祉に関心があり、ねりんピックや、障がい者のスポーツ大会でボランティア活動をする中、介護相談支援員という仕事を聞き、やってみたいと思ったのがきっかけです。

Q 当病院の印象は？

A 地域にとって歴史ある病院さんということは勿論、病院の中に介護・医療について講話の案内や、ふれあいコンサートのお知らせをよく見かけ、地域に開かれた病院さんだなあという印象です。

Q 会話で心がけていることは？

A 「桜が咲きました」や「入学式でしたよ」といった季節を感じられるような話題を意識し、会話だけでなくまばたきやお顔の表情、肌の色艶を拝見し、言葉以外でも利用者さんのそばに寄り添うことを心がけています。

RKK女子駅伝

リハビリ部

2月11日(木)第45回RKK女子駅伝競走大会にリハビリ部5人で参加しました。参加したスタッフからは「一番きつい時に沿道からの声援が力になりました」と走りきった達成感とすがすがしい表情でした。今回は過去最多の407チームの参加があり、160位とすばらしい成績でした。たすきを繋ぐという責任感と絆が深まった1日でした。



看護部

お天気にも恵まれ気持ちよくタスキをつなぐことができました。

途中、辛い時もありましたが皆様の応援が背中を押してくれて、無事完走が出来とても良かったと思います。

朝早くからの応援、本当にありがとうございました。



平成27年度 実績報告

平成27年度は1日平均入院患者数205.1名(病床数222床)で、ベッド利用率は92.4%となりました。近年の傾向として入退院数が増加傾向にあり、ベッドの回転率の向上がみられます。入院の紹介先では、ここ数年は急性期病院からの入院が一番多かったのですが、平成27年度は自宅からの入院数が一番多くなりました。これは、各医療機関が在宅復帰に力を入れており、転院されず、直接自宅に帰られる方の増加や入院期間の短縮化による影響が考えられます。退院先については、自宅と有料老人ホーム等の施設への退院が増加傾向にあり、全体的には徐々にですが、最近よく耳にする「ほぼ在宅、時々入院」の方向に移行しているように感じています。

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
1日平均入院患者数	209.6名	204.4名	205.1名
ベッド利用率	94.4%	92.1%	92.4%
月平均入院患者数	51.8名	53.0名	53.7名
月平均退院患者数	51.3名	52.7名	54.6名
在宅復帰率	53.5%	51.6%	53.0%
くまもと成仁病院平均在院日数	123.7日	117.6日	115.6日

